

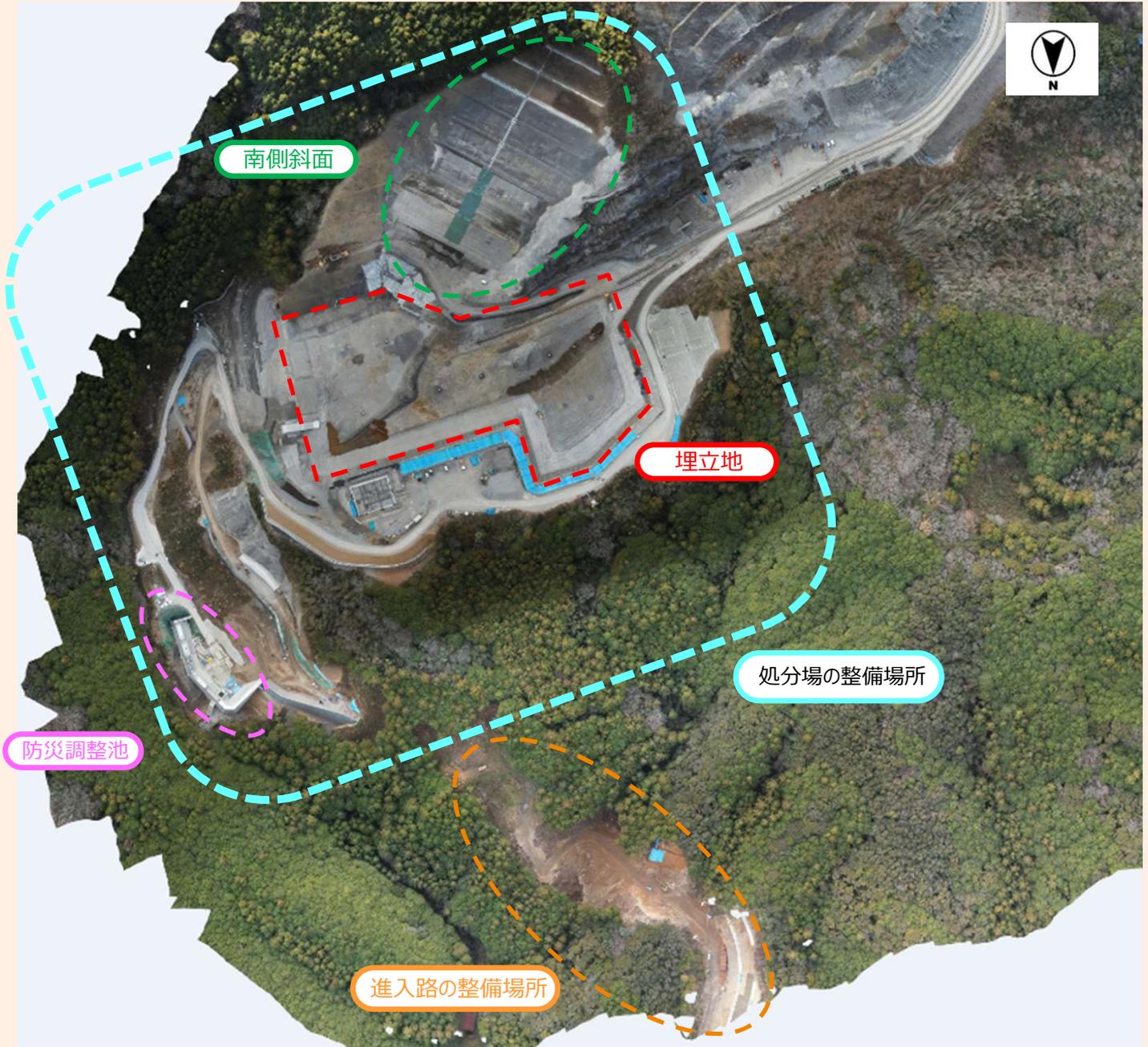
～新たな管理型産業廃棄物最終処分場の整備について～

県・エコサイクル高知からのお知らせ

工事区域の現在の状況

1 施設本体工事

埋立地内部では掘削作業がおおむね完了しています。南側斜面については、全10段で掘削及び改良土の置換が完了し、小段や斜面中央部の排水路を施工しています。また、施設本体からの進入路についても順調に整備が進んでいます。



【問合せ先】

○ 公益財団法人エコサイクル高知 佐川町事務所
 電話：0889-22-4744
 FAX：0889-22-4764
 メール：info@ecokochi.or.jp
 〒789-1201 高岡郡佐川町甲1650番1号

○ 高知県 林業振興・環境部 環境対策課
 電話：088-821-4595
 FAX：088-821-4520
 メール：030801@ken.pref.kochi.lg.jp
 〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目7番52号

- ・埋立地内部では、屋根を支える中柱の組立作業が進んでおり、全部で4節のうち、3節目までの組立が完了しました。
- ・防災調整池では、堤体のコンクリート打設が今年度中に完了予定です。



中柱及び埋立地内部の施工状況（令和8年2月9日撮影）



南側斜面の施工状況（令和8年2月13日撮影）



防災調整池の堤体の施工状況（令和8年2月6日撮影）

2 進入路整備工事

- ・進入路整備にかかる樹木の伐採が全て終わり、国道33号から約550m付近で掘削作業を進めています。
- ・樹木を伐採したことで、約650m付近からは、施設本体工事で整備を行っている防災調整池が見えるようになりました。



進入路の状況（令和8年2月5日撮影）



進入路側から処分場を望む（令和8年2月10日撮影）

住民説明会を開催しました

1月16日（金）に住民説明会を集落活動センター「加茂の里」で開催し、エコサイクル高知から説明を行った後、参加者の皆様と意見交換を行いました。

◆ 説明会資料については、1月26日（月）に加茂地区の皆様へ郵送させていただきました。なお、資料については「高知県環境対策課」のホームページ（右の二次元コード）からもご覧いただけます。



(<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2026012100123/>)

主なご意見・ご質問の要旨（新処分場に関して）	回答
地盤調査で脆弱な部分を確認され対策工を行うが、地震が来たときはどうなるのか。	南海トラフ地震等の大規模な地震（L2クラス）が発生しても、脆弱な部分が崩れることが無い対策工法としています。
浸出水処理はどのようにするのか。PFASが発生することはないか。	浸出水は処理した後、放流せずに再度廃棄物への散水に利用します。PFAS発生については現時点では判断出来ませんが、処理水を放流しないため、環境への影響はありません。
処分場が焼却灰を受け入れることは理解したが、受け入れるものの検査はするのか。	受け入れ手順として、まず搬入業者が搬入する廃棄物の検査を行い、その検査結果を踏まえて受け入れの可否を判断します。加えて、廃棄物搬入時に蛍光X線検査を行い、問題のないものを受け入れます。
埋立地内部の押え盛土はずっと残るのか。もし残るとすれば収量が減るのではないか。	押え盛土は残り、その分埋立容量は減ることになります。なお、計画の廃棄物埋立容量を確保する方法については、現在検討中です。
埋立地内部の押え盛土だが、遮水シートは盛土の下に埋まっているのか。	埋まっておらず、押え盛土の上に遮水シートを設置します。
サシバの幼鳥が確認されているが、この幼鳥が成鳥になった後、何羽巣立ちした等の経過は確認されていないのか。	工事の影響を確認するためにサシバの営巣状況等を調査しているもので、サシバの生育状況等の経過の確認は困難です。
今後の工事スケジュールは、現在の計画で間に合いそうか。	厳しい状況ではありますが、令和9年9月開業を目標に対応中です。
進入道路への国道との接合部の工事の発注はいつ頃の見込みか。	進入道路の工事期間中に発注を予定しています。
地元住民への処分場の見学会を予定しているか。	昨年より随時、住民の方に施設見学をいただいているところです。施工中であるため、大勢の方に一度に見学いただくことは不可能ですが、今後佐川町と相談しながら実施の検討を進めます。
日高村の現行施設に産廃を仮置きしているが、佐川の処分場が出来たら一気に搬入するのか。	搬入方法はまだ決めていませんが、住民の皆様のご迷惑とならないよう、交通量を考慮しながら徐々に搬入を進める予定です。
進入道路への国道との接合部に信号機を付ける予定はないか。	信号機設置の予定はなく、国道を拡幅して右折レーンを作る予定です。なお、処分場への廃棄物運搬車両の進入は1日8台程度を見込んでおり、予約制でもあるため、交通への支障はないと考えています。
搬入された産廃のダイオキシン濃度は検査するのか。	搬入される産業廃棄物については事前の検査を義務づけています。なお、新処分場は管理型最終処分場であり、基準値を超えるダイオキシンや重金属が検出される産業廃棄物は受け入れることはありません。
加茂地区以外でも住民説明会ができないか。	候補地選定当初は他の地区でも説明会を行っていましたが、現在はエコからのお知らせの送付で情報共有しているところです。今後、要望があれば佐川町と相談して実施を検討します。

環境モニタリング（令和8年1月測定）の結果について

1月に実施した環境モニタリング（河川水、降下ばいじん）の結果をお知らせします。（降下ばいじんは、12月19日～1月27日の約1か月間の測定結果です。）

1 河川水

（単位）浮遊物質量：mg/L、濁度：度

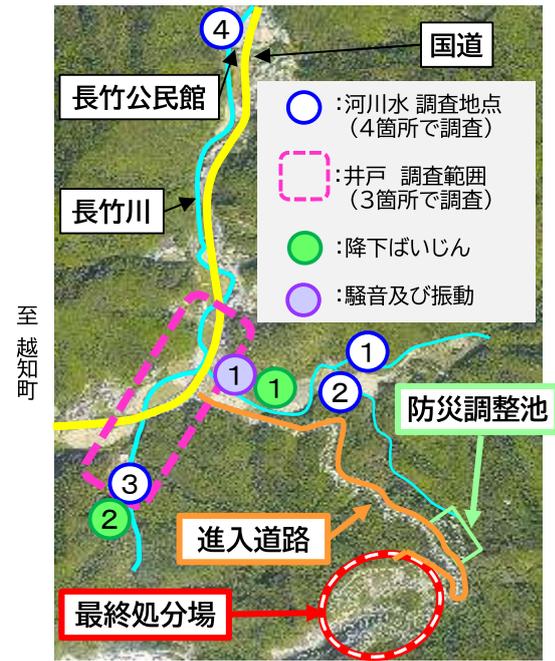
地点	測定項目	R7.11.25	R7.12.19	R8.1.27	基準値※1
①	浮遊物質量	1未満	1未満	1未満	25
	濁度	0.4	0.3	0.3	—
②	浮遊物質量	2	1未満	1未満	25
	濁度	2.1	1.0	0.6	—
③	浮遊物質量	6	5	2	25
	濁度	6.2	4.4	3.2	—
④	浮遊物質量	1	2	1未満	25
	濁度	2.2	1.7	0.6	—

※1 日下川が環境基準類型Aに指定されていることから、類型Aの浮遊物質量の環境基準値を採用。

なお、濁度については、環境基準値はありませんが、浮遊物質量と相関があることから、あわせて測定しています。

モニタリング地点

至高知市



2 井戸水

測定項目	単位	井戸①	井戸②	井戸③	井戸①	井戸②	井戸③
		R8.1.27			R3.2.12(冬季)		
一般細菌	個/mL	0	13	0	0	120	0
大腸菌	-	不検出	不検出	不検出	不検出	検出	不検出
亜硝酸態窒素	mg/L	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.5	1.7	0.1	0.4	1.5
塩化物イオン	mg/L	3.0	6.8	4.0	2.6	3.1	3.4
全有機炭素	mg/L	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満
pH値	-	7.3	6.6	6.6	7.3	6.7	6.6
味	-	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	-	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
色度	度	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	1.2	0.5未満
濁度	度	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.4	0.1未満

3 降下ばいじん

（単位）t/km²/月

地点	R7.10.28 ~11.25	R7.11.25 ~12.19	R7.12.19 ~R8.1.27	基準値※2
①	0.91	0.59	0.46	10
②※3	0.50	1.00	0.82	10

※2 環境影響評価で定めた参考指標

※3 令和5年4月から測定

4 動物(猛禽類)

今年度の調査（4月から8月）は終了しました。調査結果は「県・エコサイクル高知からのお知らせVol.39（令和7年10月）」を参照ください。

環境モニタリングは、計量証明事業所の登録を受けた(株)東洋技研【高知市】が実施しています。

これまでの測定結果及び工事開始前に実施した環境影響評価の測定結果は、以下のいずれかを参照ください。

- ◆ これまで配布しております「県・エコサイクル高知からのお知らせ」
- ◆ 「公益財団法人エコサイクル高知佐川町事務所」のホームページ
(URL : http://www.ecokochi.or.jp/20_sakawa/21_HTML/02_01_sakawa_office_top.html)



右の二次元コードから「公益財団法人エコサイクル高知佐川町事務所」のホームページをご覧ください。